

「文化人類学」
Cultural anthropology



作成日：2015.7.31 更新日：2018.9.15

キーワード

人類学 社会人類学 民族学 民族 文化 異文化
民族誌 民俗学 エスニシティ 多様性 (ダイバーシティ)

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「文化人類学」とはということなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】※辞書類は特に事情がない限り最新版を見るようにしましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『大辞泉 第2版』小学館	R813.1/D/せ-ん	3F 参考図書
『世界大百科事典』平凡社	R031/S/25	3F 参考図書
『文化人類学がわかる事典 読みこなし使いこなし活用自在』 日本実業出版社	R389/K	3F 参考図書

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。(インターネット・学内のみ)

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

163	宗教人類学・神話学	316	国家と個人・民族・人種差別
361	社会学	362	社会史・社会体制
382	民族誌・民俗誌	383	衣食住の習俗
384	社会・家庭生活の習俗	385	通過儀礼・冠婚葬祭
386	祭礼・民俗芸能	387	民間信仰
388	民話	389	民族学・文化人類学
490.15	生命倫理	495.48	生殖医療
469	人類学	801	言語学・言語社会学

■OPACで探す

→「書名」に“文化人類学”などとキーワードを入れます。資料種別は「図書」にして検索しましょう。

→配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【図書館で所蔵している図書の一例】

内容	資料情報	請求記号	配架場所
文化人類学とは	『ようこそ文化人類学へ』川口幸大 昭和堂 2017	389/K	3F
	『よくわかる文化人類学』綾部恒雄、桑山敬己/編 ミネルヴァ書房 2010	389/A	3F
	『人類学のコモンセンス 文化人類学入門』浜本満、 浜本まり子/編 学術図書出版社 1994	389/H	3F
人類の進化と移動	『人類の足跡 10 万年全史』スティーヴン・オッペンハイマー 草思社 2007	469/O	3F
	『ビジュアルでわかる 地球と人類の46億年史』 土屋健、宮崎正勝 洋泉社 2017	450/T	3F
日本の文化人類学 ・民俗学	『鳥居龍蔵日本人の起源を探る旅』前田速夫/編 アーツアンドクラフツ 2015	289.1/M	3F
	『宮本常一写真・日記集成』(上・下・別巻) 毎日新聞社 2005	382.1/M	3F

アイヌ文化	『北の海の交易者たち—アイヌ民族の社会経済史』 上村英明 同文社 1990	382.11/U	3F
	『今こそ知りたいアイヌ 北の大地に生きる人々の歴史 と文化』時空旅人編集部 サンエイ新書 2018	B382.11/J	3F 新書
	『アイヌ学入門』瀬川拓郎 講談社 2015	B211/S	3F 新書

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。文化人類学に関する雑誌は残念ながら本学には少ないので、データベースを活用しましょう。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『異文化間教育』アカデミア出版会/年2回	2010-現在	2F 東側	○全号
『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』 北海道立アイヌ民族文化研究センター/年刊	2001-現在	司書室	○全号 一部全文公開

※“Web 目次”欄の記述は、発行元サイトなどから目次情報が見られる範囲です。

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。
→「文化人類学」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

観光消費への文化人類学的アプローチ：北海道の中国人観光における「made in Japan」の消費を中心に (特集 文化資源としての民俗文化)

周 菲菲 比較民俗研究(28), 111-126, 2013

機関リポジトリ

このように、**CiNii-PDF オープンアクセス** **機関リポジトリ** **J-STAGE** というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

*上記のようなマークが無い場合～論文詳細画面の **Ci** CiNii Books のアイコンをクリックすると掲載雑誌の所蔵館が表示され、本学にある場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門誌は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲
朝日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
毎日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
北海道新聞	一般紙(ブロック紙)	過去1年程度
読売新聞	一般紙	過去1年程度

産経新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
日本経済新聞	専門紙	過去3ヶ月程度

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。(1948,1-2011,3~書庫)

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ) ~キーワード・日付などから検索できます。

→「文化人類学」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

先住民族、映画で考えよう アイヌ民族の学生ら、上映会計画/北海道
2015年2月25日 朝刊 北海道総合 32ページ

》》 専門的な情報源・統計 ‹‹

更に深くテーマを掘り下げるには、統計や専門事典などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『文化人類学事典』弘文堂 1994 《専門事典》	R389.033/B	3F 参考図書
『世界のマイノリティ事典』明石書店 1996 《専門事典》	R316.8/M	3F 参考図書
『世界民族言語地図』東洋書林 2003 《地図・図録》	R803.8/S	3F 大型本
『民族大地図』小学館 1983 《地図》	R031/S/別巻6	3F 大型本
『世界の統計』総務省統計局 毎年発行 →国際社会の実情に関する様々な統計データが載っています。Web 上でも公開されています。 http://www.stat.go.jp/data/sekai/index.htm 《統計》	R350.9/S	3F 参考図書

》》 文化人類学の世界を更に訪ねよう ‹‹

文化人類学の古典・名著と呼ばれるものがあります。本学にあるものを紹介します。

また、最近のトピックを研究したのものも読んでみましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『古代社会』L.H.モルガン/著 荒畑寒村/訳 角川書店 1971	B362/M	3F 文庫
『初版 金枝篇』J.D.フレイザー/著 吉川信/訳 筑摩書房 2003	B163/F/上 B163/F/下	3F 文庫
『通過儀礼：門扉としきい、歓待、養子縁組、妊娠と出産、誕生、幼年期、思春期、イニシエーション、叙任式、戴冠式、婚約と結婚、葬送、季節などの諸儀式の体系的研究』A.V.ジェネップ/著 秋山さと子ほか/訳 新思索社 1999	385/J	3F
『菊と刀』ルース・ベネディクト/著 長谷川松治/訳 社会思想社 1974	389.1/B	3F
『河童駒引考 比較民俗学的研究』石田英一郎 岩波書店 1994	B389/I	3F 文庫
『未開社会における構造と機能』ラドクリフ・ブラウン/著 青柳まちこ/訳 新泉社 1981	389/B	3F
『男性と女性 移りゆく世界における両性の研究』マーガレット・ミード/著 田中寿美子ほか/訳 東京創元社 1970	389/M/上 389/M/下	3F
『親族の基本構造』クロード・レヴィ・ストロース/著 馬淵東一ほか/訳 番町書房 1977	389/L/上 389/L/下	3F
『文明の生態史観』梅棹忠夫 中央公論社 1998	B204/U	3F 文庫

『無文字社会の歴史 西アフリカ・モン族の事例を中心に』川田順造 岩波書店 1976	389.44/K	3F
『21世紀の文化人類学 世界の新しい捉え方』前川啓治ほか 新曜社 2018	389/N	3F
『詳論文化人類学 基本と最新のトピックを深く学ぶ』桑山敬己・綾部 昌雄/編著 ミネルヴァ書房 2018	389/K	3F

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- 大学共同利用機関法人・人間文化研究機構 <http://www.nihu.jp/>
→6つの機関（国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館、国立国語研究所）からなる人間文化研究の総合的拠点です。
 - 国立歴史民俗博物館 <https://www.rekihaku.ac.jp/>
→日本の歴史と文化について総合的に研究・展示する博物館です。千葉県佐倉市にあります。
 - 国際日本文化研究センター
→日本の文化・歴史を国際的な連携・協力の下で研究する機関です。
 - 国立民族学博物館 <http://www.minpaku.ac.jp/>
→文化人類学・民族学に関する調査・研究と、民族資料の収集・公開などを行う博物館です。大阪府吹田市にあります。

- 日本文化人類学会 <http://www.jasca.org/>
→人類の文化を研究する文化人類学、社会人類学、民族学などの発展と普及を図ることを目的とする学会です。機関紙『文化人類学』の論文はCiNiiより公開されています。（学内限定の場合もあります）

- 異文化コミュニケーション学会 <http://www.sietar-japan.org/>
→国際間および異文化間における円滑なコミュニケーションと協力関係をはぐくむために、日本における異文化の教育、訓練、研究を促進する学会です。紀要『異文化コミュニケーション』を発行しています。

- 日本人類学会 <http://anthropology.jp/>
→自然人類学に関連する諸分野の研究者を中心とした学術団体です。

- 人類学若手の会 <https://sites.google.com/site/jinruiwakate/>
→人類学に携わる若手人類学研究者や学生の交流促進を目的として設立された会です。機関紙『Anthropological Letters』はサイト上で公開されています。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

- ★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）
- ★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。
 - *「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。
- ★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。
- ★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。

申込用紙に記入の上、申し込んでください。

* 国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

* 絶版などの理由で購入できない場合もあります。